

岸田演劇賞受賞

芸術選奨文部大臣賞受賞

日本演劇史の金字塔、ついに映画化

長崎を最後の被爆地に——祈りとは…許しとは…愛とは…母性とは…昭和32年聖夜の物語

祈り

—幻に長崎を想う刻—

原作：田中千禾夫
『マリアの首—幻に長崎を想う曲—』

高島礼子

田辺誠一 金児憲史 村田雄浩

藤本隆宏 温水洋一 馬淵英里何 宮崎香蓮 大桃美代子

黒谷友香

寺田 農 柄本 明 美輪明宏 (被爆マリア像の声)

井手麻渡 城之内正明 玉浦有之祐 たくみ綾



主題歌：「祈り」(新自分風土記I〜望郷編〜より)

歌：さだまさし 監督：松村克弥

脚本：渡辺善則 松村克弥 亀 和夫 統括プロデューサー：家喜正男

プロデューサー：亀 和夫 城之内景子 制作協力：NHKエンタープライズ

協力：映画「祈り」を応援する会(顧問：長崎県知事 中村法道/長崎市長 田上富久/ローマ・カトリック司教総代理 大阪大司教 トマス・アキナス 前田万葉/カトリック長崎大司教 ヨセフ 高見三明/日本医師会会長 中川俊男)

配給：フジットハウス/Kムーブ 製作：Kムーブ/サクラプロジェクト 製作著作：© 2021 Kムーブ/サクラプロジェクト

推薦：長崎県教育映画等審議会[青年(含む高校生)向・一般成人向]

映倫 G

高島礼子さんをお迎えして
鞍手町町制施行 70 周年記念事業
映画上映会 & トークショー

●とき 11月8日 土曜日
●ところ 鞍手町中央公民館
(鞍手町大字小牧 2105 番地)

【全席自由】入場無料 (入場整理券が必要です/ウラ面参照)
●午前の部 10:00 ~ ●午後の部 13:45 ~ (30 分前開場)
❶ 鞍手町役場まちづくり課 ☎ 0949-42-2033

《ロサンゼルス・ジャパン・フィルム・フェスティバル【大林宣彦賞】受賞》 《UK 크리스チャン映画祭公式招待》
《Asian World Film Festival公式招待》 《第75回映画技術賞【美術】受賞》

戦争ほど悲惨で残酷なものはないか。原水爆ば使うなよりも、戦争そのものばなくしたか。

彼女たちは、なぜ被爆地からマリア像を盗み出したのか——?!

岸田演劇賞、芸術選奨文部大臣賞受賞。
戦後演劇史に輝く金字塔「マリアの首」、ついに映画化。



1945年8月9日11時2分、広島に次ぐ二発目の原子力爆弾が長崎市に投下され、人口24万人のうち約7万4千人が一瞬にして命を奪われた。東洋一の大聖堂とたたわれた浦上天主堂も被爆し、外壁の一部を残して崩壊。それから12年の時が過ぎて——、浦上天主堂跡から被爆したマリア像を盗み出す一味の姿があった。首謀者はカトリック信徒のふたりの女。彼女たちは、なぜマリア像を盗み出さねばならないのか……?!

終戦後76年の時を経た現代、あの戦争の記憶をけして風化させないために、戦後演劇史にその名を刻んだ金字塔がついに映画化される。原作は、長崎出身の劇作家・田中千禾夫が実話を基に書き下ろした、戯曲「マリアの首」。岸田演劇賞、芸術選奨文部大臣賞を受賞、寓話的かつ哲学的な作劇で、唐十郎や野田秀樹ら後の演劇人にも影響をあたえたといわれる。監督は、数多くのドキュメンタリーを手がけてきた、松村克弥。『ある町の高い煙突』でも見せた、ジャーナリスティックな視点と深い洞察力で、舞台劇の映像化を実現。キャストには、隠れキリシタンの末裔で、看護婦であり娼婦というふたつの顔を持つ鹿を高島礼子。闇市で詩集を売りながら、自分を犯した男への復讐を誓う忍には、黒谷友香。ふたりのヒロインをそれぞれが、母性と妖艶さはらんで演じる。そのほか、田辺誠一、金児憲史、村田雄浩、寺田農、柄本明、藤本隆宏、温水洋一、馬淵英里何、宮崎香蓮、井手麻渡、城之内正明らが、重層的な人間ドラマを織り上げる。

主題歌には、長崎出身のさだまさしが「祈り」を提供。曲中のコーラスパートは、奇しくも、再建された浦上天主堂で長崎市民コーラスの協力を得て収録されている。さらに、美輪明宏が「マリア像」の声を唯一無二の存在感で演じ、作品に神秘的な世界をもたらしている。

「祈り」長崎を想う刻一に寄せて

す。出演のお話を聞いた時不思議な縁を感じた。と申しますのは、戦前の私の養父が、先加、小里町エロ二番地で、浦上天主堂の近くにおりました。今は東和町と町名が変わっておりますが、天使様の御刻し合せて思っております。お受けを頂きたいと思っております。

に、ぜひおらん頂きたいと思っております。

美輪明宏




「祈り 一幻に長崎を想う刻一」2020年/日本/カラー/110分/シネマスコープ/5.1ch/配給:ラビットハウス/Kムーブ ©2021 Kムーブ/サクラプロジェクト
inori-movie.com @inori_movie 映画「祈り一幻に長崎を想う刻一」

【入場整理券の配布】入場整理券は、次のとおり配布します。

- とき 11月8日(土) 午前8時30分から
- ところ 鞍手町中央公民館(鞍手町大字小牧2105番地)
- 配布枚数 1人1枚限り(午前・午後のいずれかのみ。なくなり次第終了)

【注意事項】次の点についてご協力をお願いします。

- ・座席数に限りがあります。念のための受け取りなど、空席につながる行為はお控えください。
- ・確実に来場できる人へのみ配布します。
- ・事前予約や電話での取り置きは行っておりません。

